

喜入虎太郎 きいりこたろう 評論家。明治二十五年八月鹿児島縣生れ、昭和十五年二月四日没（一九三一年四月）。日本共產黨に入黨。昭和二年（二・一五）事件（黨員全國一斉検挙）に遭ひ、小野成夫、浅野晃等と共に獄中轉向。のち社會大衆黨に入り麻生久を助勢。

著譯書 「國家と主義運動の理論と現況」（昭和九年八月十五日新光閣）、
「第六十九特別議會闘争報告書」（共同執筆・小野學編、昭和十一年七月十八日社會大衆黨出版部）、林語堂著「支那の知性」（譯、昭和十五年六月十七日創元社）等。

